



NOW/2021

Kansai Rosai Hospital Annual Report

理念

良質な医療を働く人々に、地域の人々に、
そして世界の人々のために

病院運営の基本方針

1. 私たちは、働く人々の健康確保のための医療活動、即ち「勤労者医療」の中核的役割を担って、これを推進します。
2. 私たちは、高度急性期医療機関として良質で安全・高度な医療の提供を行うとともに、地域の諸機関と連携して地域医療の充実を図り「地域に生き、社会に応える病院」としての発展を目指します。
3. 私たちは、患者さんの権利を尊重し、医療の質の向上ならびに患者サービスの充実に励み、「信頼され、親しまれる病院」作りを心がけます。
4. 私たちは、「開かれた皆様の病院」として、ボランティアや有志の方々の病院運営への参加・協力を歓迎します。
5. 私たちは、病院使命の効果的な実現のために「働き甲斐のある職場」作りを行い、運営の効率化と経営の合理化を推進します。



患者さんの権利と責務

1. 適切な医療を受ける権利

患者さんは、人格を尊重され、良質な医療を公平に受けることができます。

2. 「説明と納得」のもとに、医療を選択する権利

患者さんは、病状や医療内容について十分な説明を受け、医療機関、検査・治療方法等を自己の意思で選択することができます。また、自ら選んだ医療機関でセカンドオピニオンを受けることができます。

3. 診療に関する情報開示ならびに個人情報に関する守秘を求める権利

患者さんは、自己の医療上の記録や情報の開示を求めることができます。また、医療上得られた個人情報は、法的あるいは治療上等の正当な要請のある場合を除き厳守されます。

4. 病状等に関する情報提供の責務

患者さんは、当院職員に対して、自己の病状や健康に関する正確な情報を提供してください。

5. 病院秩序を守る責務

患者さんは、他の患者さんが良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないように協力してください。



Contents

理念・基本方針／患者さんの権利と責務	1
--------------------	---

病院運営状況

令和3年度の運営方針	病院長 林 紀夫	4
令和3年度の重点課題について	副院長 津田 隆之	5
救急重症治療、手術部門について	副院長 瀧 琢有	6
医療連携と良質な高度医療のさらなる推進	副院長 萩原 秀紀	7
がん診療のさらなる充実をめざして	副院長 村田 幸平	8
医の倫理を遵守し、臨床研究を活性化します	副院長 伊藤 公彦	9
医療の標準化を目指して	副院長 上山 博史	10
新型コロナウイルスとチーム医療	副院長 和泉 雅章	11
病院機能の一層の充実、強化を目指して	事務局長 堤 圭介	12
「信頼される看護とは」を常に考え、追求し、研鑽し、実践できることを目指します	看護部長 坪井 幸代	13

病院概要

病院概要	16	主要機器	19	院内のご案内	29
令和2年度の主な出来事	18	主要設備	22	ホスピタルパーク	32
地域への貢献	18	アクセス	26		

各診療科・各部紹介

内科	36	皮膚科	67	検査科	90
神経内科	40	泌尿器科	68	病理診断科	93
消化器内科	41	産婦人科	71	健康診断部	94
腫瘍内科	44	遺伝子診療科	74	中央手術部	95
循環器内科	45	眼科	75	医療情報部	96
精神科	48	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	76	薬剤部	97
小児科	49	歯科口腔外科	77	脳卒中センター	99
外科・消化器外科・乳腺外科	50	放射線科・放射線診断科・IVR科・ 核医学診断科・放射線治療科	78	がんセンター	100
整形外科・スポーツ整形外科	56	リハビリテーション科	84	化学療法センター	102
形成外科	58	麻酔科	86	緩和ケアセンター	103
脳神経外科・脳神経血管内治療科	59	救急部	87	専門外来	104
心臓血管外科	62	重症治療部	88	医療連携総合センター	105
呼吸器外科	65			臨床研修センター	109

勤労者医療総合センター・関西労災看護専門学校紹介

勤労者医療総合センターについて	センター長 林 紀夫	112
豊かな人間性を培い、人々の健康に寄与する専門職業人を育む	学校長 津田 隆之	114

臨床業績

1. 患者数	診療科別 上位10疾患 退院患者数(令和2年度)	120	4. 救急医療	
過去3年間の患者数等	院内がん登録 部位別・治療法別 件数	125	救急患者数推移(時間内・時間外別)	127
入院科別患者数	院内がん登録 部位別件数の推移	125	救急患者入院数推移(時間内・時間外別)	127
診療科別新入院患者数・平均在院日数	3. 高度医療		救急車搬送患者数推移(外来・入院別)	127
外来科別患者数	診療科別診療単価	126	診療科別救急患者数(令和2年度)	127
外来科別初診再診別患者数	診療科別手術件数	126	5. 地域医療	
2. 疾病構成	麻酔法別件数(令和2年度)	126	診療圏地域別患者構成比(令和2年度)	128
ICD-10 疾病大分類別退院患者数(令和2年度)	入院患者におけるリハビリテーション実施率	126	紹介率・紹介件数の推移	128
上位30疾患 退院患者数(令和2年度)	外来化学療法加算件数(令和2年度)	127	逆紹介率・逆紹介件数の推移	128
悪性新生物 上位20疾患 退院患者数(令和2年度)				

診療情報・問い合わせ先	129
-------------	-----